

Responsive Hidden Switches が LEXUS の新型 ES に採用 ～世界初※1 ソフト表皮に光を透過させる加飾技術を組み合わせた物理スイッチ～

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之夕 裕美）の Responsive Hidden Switches（レスポンスヒドゥンスイッチ）が、2026年6月発売の LEXUS の新型 ES に採用されました。

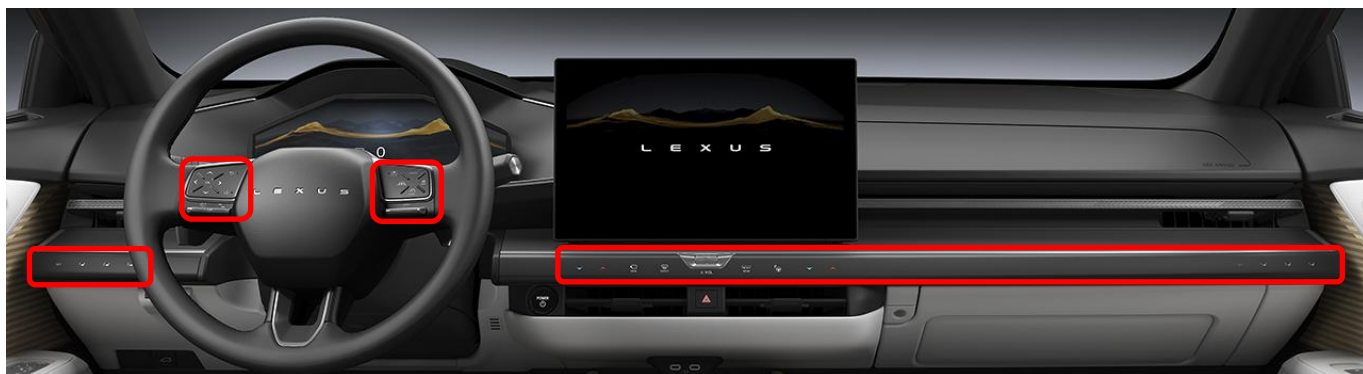
Responsive Hidden Switches は、ソフト表皮に光を透過させて鮮鋭に機能アイコンを映し出す加飾技術※2 と従来培ってきた物理スイッチの技術を融合した、世界初の製品です。本製品は、通常時は消灯し内装に同化することで、シンプルかつ上質な室内空間に寄与します。外観上スイッチを認識させない Hidden 構造でありながら、必要時にはスイッチに手をかざすとアイコンが点灯するホバー機能を搭載。また、通常の物理スイッチと同様の押下感を実現し、押し間違いを防ぐようにデザインしています。

※1…2025年4月現在発表済みの車種において（レクサス調べ）

※2…当社とダイキョーニシカワ株式会社の技術

当社は、中期経営計画「TRV2030」において、Hidden スwitch の加飾バリエーション拡大・適用車種/エリア拡大を目標に掲げて、開発に取り組んでまいりました。Hidden スwitch の技術は、2022年より展示会等での紹介を始め、その後も開発を継続した結果、今回、本製品の開発により、世界初の Responsive Hidden Switches として初めて車両への採用を実現することができました。

当社は今後もお客様のニーズを捉えた製品の提供を通じ、快適な車室空間の創造に貢献してまいります。



消灯時イメージ



点灯時イメージ